

- ・地域の課題解決と産業創出、一次産業人口増を目的とする。
- ・現状、通過型観光となっているが、将来的に滞在型観光の拠点となることを目指し、滞在拠点を整備する。
- ・滞在拠点の整備には、人口減少による空き家問題を解消も考慮し、古民家(空き家)を整備し活用する。  
※古民家利活用が町並みを維持・保存にもつながるよう計画する。
- ・施設や体験プログラム単体の計画とならないよう、エリア計画を策定し、地域一体となって向上を図る。

## 広島県福山市



【採択年度】  
令和元年度

【事業実施期間】  
令和元～2年度

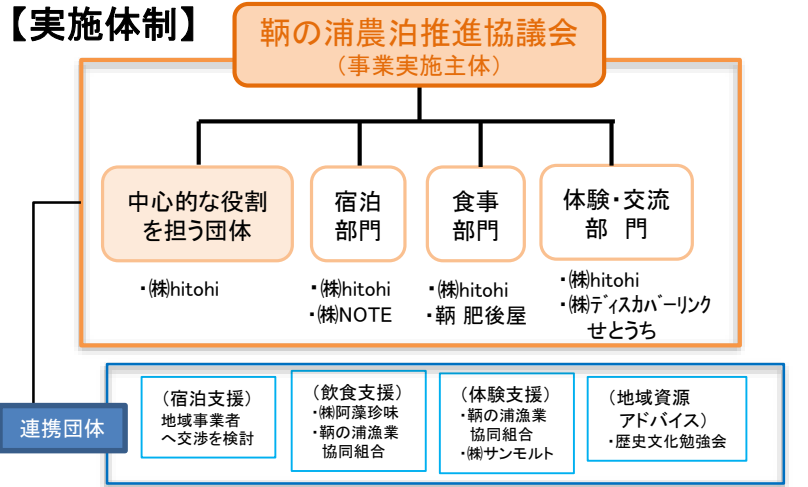


代表的な観光資源



施設整備対象施設  
鞆肥後屋

## 【実施体制】



## 【特徴的な取組】

- 日帰り観光から滞在型観光へ  
空き家を利活用した滞在拠点施設の整備を進め、滞在型観光を促す
- 町並みの再生、景観の維持向上  
空き家の利活用やワークショップなどで、地域の価値を共有することで、景観に対する意識向上につなげ、景観の維持を目指す
- 産業創出、雇用創出  
漁業などの活用と宿泊施設等の整備を行うことで、減少が続く生産年齢人口の増加を目指し、地域産業の活性化とエリアの活力を取り戻す

旧商店街にある空き家を活用



漁業体験



## 【取組内容】

＜農泊推進事業＞

### ■エリア計画の作成

無作為で乱暴な開発でなく、地域一体で捉え、景観も考慮した開発プラン、物件選定などを行う。

### ■プロジェクトの企画開発実施

漁師体験、地域行事体験プログラムなどを開発する。滞在拠点である宿泊施設やレストランで提供するメニューを検討開発する。

### ■先進事例の調査・研修

関係者の意識向上のため、他地域の先進事例研修を行う。

### ■情報発信

パンフレットやマップ、ウェブサイトなどをデザイン・作成する。

＜人材活用事業＞

### ■関係者・研修生の育成

地域での人材を育成するための費用とする。

本活動に主体的に関わる者が先進事例の研修会参加や専門家の指導を受けることとする。

### ■外部専門家による指導

施設運用や体験プログラムへの監修・アドバイスを受ける。

### ■研修会の開催

主体的に関わる者や地元住民の意識向上や地域課題の解決を目的とした研修会の開催。

＜施設整備事業＞

インバウンドや国内旅行者をターゲットとし、地域にある利用されていない古民家を改修し、宿泊施設や飲食店などとして利活用を図る。観光客には外に出歩いてもらうことも考慮して分散型の宿泊施設とすることで、まちなみ活性化にも配慮するものとする。農泊推進事業と同様に、伝統的な町並み景観の維持・向上を大切なテーマとして事業を進めていく。

## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約